

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は弊社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的> お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために弊社(日本エー・アイ・シー(株))及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合> 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

販売店様へのお願い▶ 下の保証書に必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

Aladdin

スチーム式加湿器 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。
必ずご確認ください、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。
本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。製品をお買上げの販売店やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

無料修理規定

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買上げの販売店が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。この製品について出張修理をご希望の場合は、出張に関わる実費を申し受けます。
 - ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にお問い合わせください。
 - ご贈答などで本書に記入してあるお買上げの販売店に修理が依頼できない場合には、弊社へお問い合わせください。
 - 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ)お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または、損傷。
(ハ)火災・公害および地震・風水害その他天災地変・塩害・ガス害や異常電圧・指定外の使用電源などによる故障・損傷。
(ニ)一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載など)に使用された場合の故障・損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
 - 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、くわしくはアフターサービスの項をご覧ください。

日本エー・アイ・シー株式会社

品 番

AHF-60A

保証期間

本 体

1 年

お買上げ日

年

月

日より

お 客 様

ふりがな

お名前

様

〒

ご住所

TEL

取扱販売店

店名・住所・電話番号



Aladdin

スチーム式加湿器

取扱説明書

品番 AHF-60A

保証書付

日本国内家庭用
Use only in Japan

このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用の前にこの取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、ご家族全員で安全に正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお役立てください。
特に「安全上のご注意」(1～3ページ)は、ご使用前に必ずお読みください。

保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

- このスチーム式加湿器は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

Premium Club Aladdin(無料)へ登録のお願い

ご登録手順

Premium Club Aladdin(無料)へ登録すると

- 下記 URL にアクセスまたは2次元コードを読み取ってください。
aladdin-aic.com/club
- 「Premium Club Aladdin」から画面に記載した手順に従って、ご登録をお願いします。



特典 1

お手入れ耳より情報をゲット！
ご登録いただいた製品を末永くご愛用いただく為、最新のお手入れ情報をお届けします。

特典 2

不具合情報をいち早くお知らせ！
万が一、製品で不具合が発生した場合の情報をご連絡します。

特典 3

アラジングッズをゲット！
ご登録いただいた方から毎月抽選で10名様にアラジングッズをプレゼントします。

Aladdin(アラジン)公式サイト

aladdin-aic.com

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買上げの販売店へご相談ください。または、日本エー・アイ・シーお客様相談室にご相談ください。

■ アラジンサポートページはこちら

右記2次元コードを読み取ってください。
ご相談前に取扱説明書をご確認ください。
また、アラジンサポートページで、「よくある質問」など各種情報をご覧ください。

aladdin-aic.com/support

最新情報はアラジンサポートページでご確認ください。

SUPPORT Aladdin

日本エー・アイ・シー株式会社

■ 日本エー・アイ・シーお客様相談室はこちら

メールでのお問い合わせ

右記2次元コードを読み取ってください。
aladdin-aic.com/support/inquiry

☎

お電話でのお問い合わせ

※窓口の内容は予告なく変更させていただきます場合があります。

フリーダイヤル

0120-88-3090

受付時間：平日9：00～17：00

(土曜・日曜・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

本社 〒675-2462兵庫県加西市別所町395番地

☎ 0790(44)1025 FAX0790(44)2191

2607 ★

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

	警告	この表示の欄は、「人が死亡または重傷などを負う可能性、または火災の可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「指示」内容です。

 警告(WARNING)	
 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 【異常の例】 ・異常な音やにおいがする ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ・使用中、時々電源が切れる ・触れるとビリビリ電気を感じる ※ すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。	 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買上げの販売店にご相談ください。
	 水回り・風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない 発火・感電の原因になります。
	 本体やマグネットプラグ付き電源コードを水につけたり、本体に水をかけたりしない 発火・感電の原因になります。
 屋外で使用しない 火災の原因になります。	 スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など） 発火・火災の原因になります。
 油煙の舞う場所や近くで使用しない 発火・火災の原因になります。	 蒸気口や隙間に指や金属などの異物を入れない 感電・けがの原因になります。
 使用中・使用直後は、蒸気カバーの着脱・上ぶたの開閉はしない やけど・けがの原因になります。	 蒸気吹出口に触ったり、蒸気に顔などを近付けたりしない やけどのおそれがあります。特に乳幼児には注意してください。
 上ぶたや蒸気カバーを外したまま運転しない やけど・けがの原因になります。	 給水は本体や水タンクが完全に冷めてから行う やけどのおそれがあります。

 警告(WARNING)	
 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない 発火・火災の原因になります。	 子どもや乳幼児の手の届くところで使わない 感電・やけど・けがなどの原因になります。
	 マグネットプラグの先端にピンやごみを付着させない ショート・感電の原因になります。
 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。	 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる発火・感電の原因になります。
 お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。	 ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
 交流100V以外では使わない 発火・感電の原因になります。	 電源コードを束ねて通電しない 火災の原因になります。
 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災や感電の原因になります。	 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 火災・感電の原因になります。
 電源コードを傷付けない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。	 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない 運転や停止は必ず本体の電源スイッチを使用してください。火災・感電の原因になります。

 注意(CAUTION)	
 火気・暖房器具などに近づけない 発火・火災の原因になります。	 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない 発火・火災の原因になります。
 上に乗ったり、寄りかかったり、ものを置いたりしない 転倒によるけがや火災の原因になります。	 水タンク・上ぶた・蒸気カバーを正しく取り付ける やけどや水もれ、周囲の汚損の原因になります。
 水タンクの取り付け・取り外しは、必ず運転を停止してから行う やけどや水もれ、周囲の汚損の原因になります。	 蒸気口・通気口・センサー部をふさがない 蒸気口・通気口・センサー部をタオルやカーテンでふさがないでください。水もれや過熱の原因になります。
	 必ず専用のマグネットプラグ付き電源コードを使用する 火災の原因になります。

⚠ 注意(CAUTION)



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、発火・感電の原因になります。



長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



移動するときは、本体を下から持つ
運転を止め、確実に上ぶたを閉めてから移動させてください。水もれや周囲の汚損の原因になります。



移動やお手入れは電源を切り、本体が完全に冷めてから行う
本体内の水は加熱されているので、やけどやけがのおそれがあります。完全に冷めるまで本体や内部の部品に触れないでください。



使用時は、毎日新しい水に取り替える
水タンクは定期的に洗い、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発したり健康を害する原因になります。



1週間以上使用しない場合は、必ず水タンクの水を捨てる
水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。



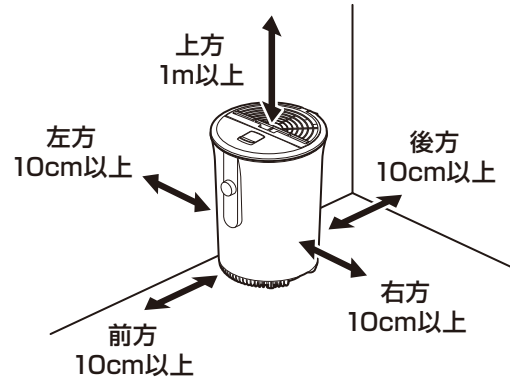
凍結しそうなときは、水タンクの水を捨てる
凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。



水道水以外は使用しない
化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして、水もれや周囲の汚損の原因になります。



蒸気が、壁・家具・カーテン・電気製品などに直接当たらないところに設置する。また、設置の際は、壁・家具・カーテンなどから図に示す距離をあける
壁・家具・カーテンなどの汚損の原因になります。また、電気製品に結露したり水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。また、蒸気口は、家具や壁、カーテン、電気製品などの方向へ向けしないでください。



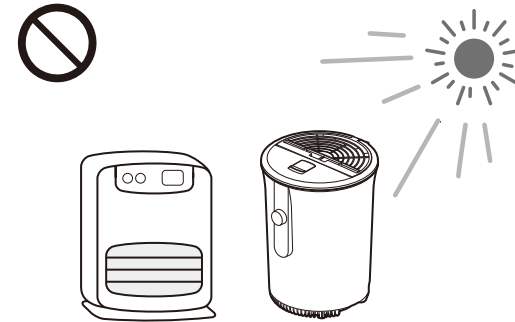
傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かない
転倒すると、本体の破損・やけど・けがの原因になります。



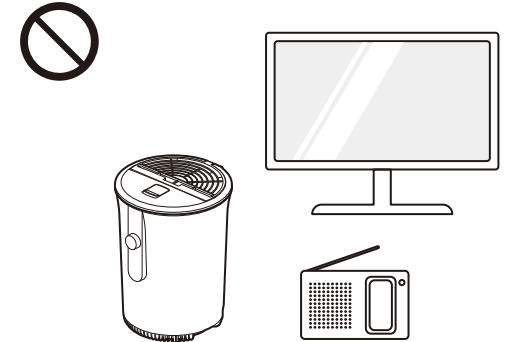
暖房機・ホットカーペットなど、電気製品の上に設置しない
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。

使用上のご注意

- **直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しない**
変形・変色したり、誤動作することがあります。



- **ラジオやテレビに近づけない**
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



- **ベンジンやシンナーで拭いたりしない**
破損・故障の原因になります。

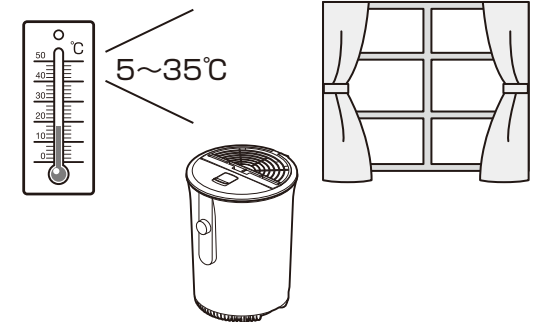


- **スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには置かない**
正常に動作しないことがあります。

- **エアコンや扇風機などの風をセンサー部に直接当てない**
湿度調節が正しくできないおそれがあります。

使用環境について

- **室温は5～35℃で使用してください。**
室温が低いと床ぬれや結露が起こりやすくなります。自動モードに設定したり、室温を上げたりして使用してください。窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。
- **加湿のしすぎによる床ぬれや結露に注意してください。**
部屋の環境に注意しながら、こまめに加湿量を調節してください。

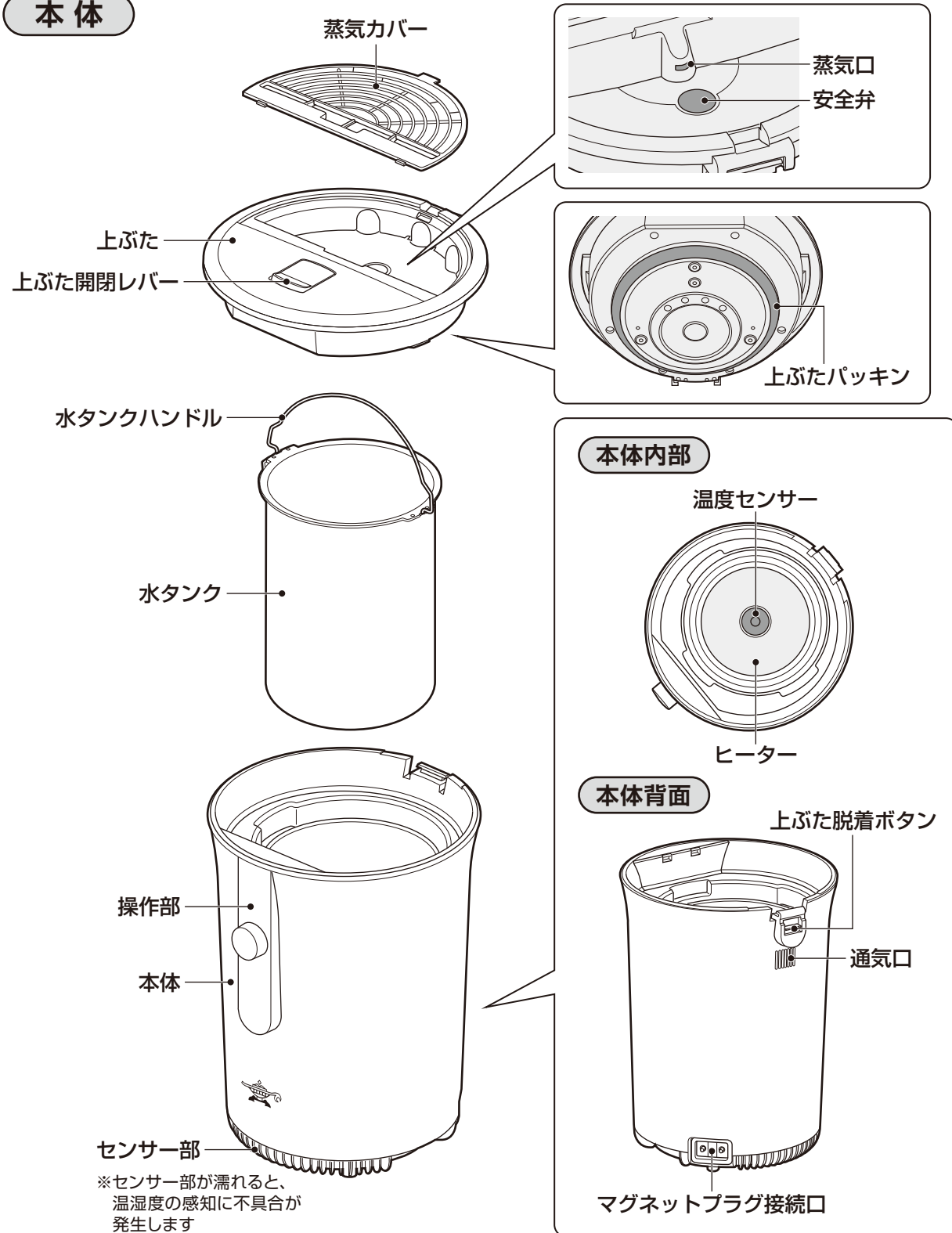


廃棄について

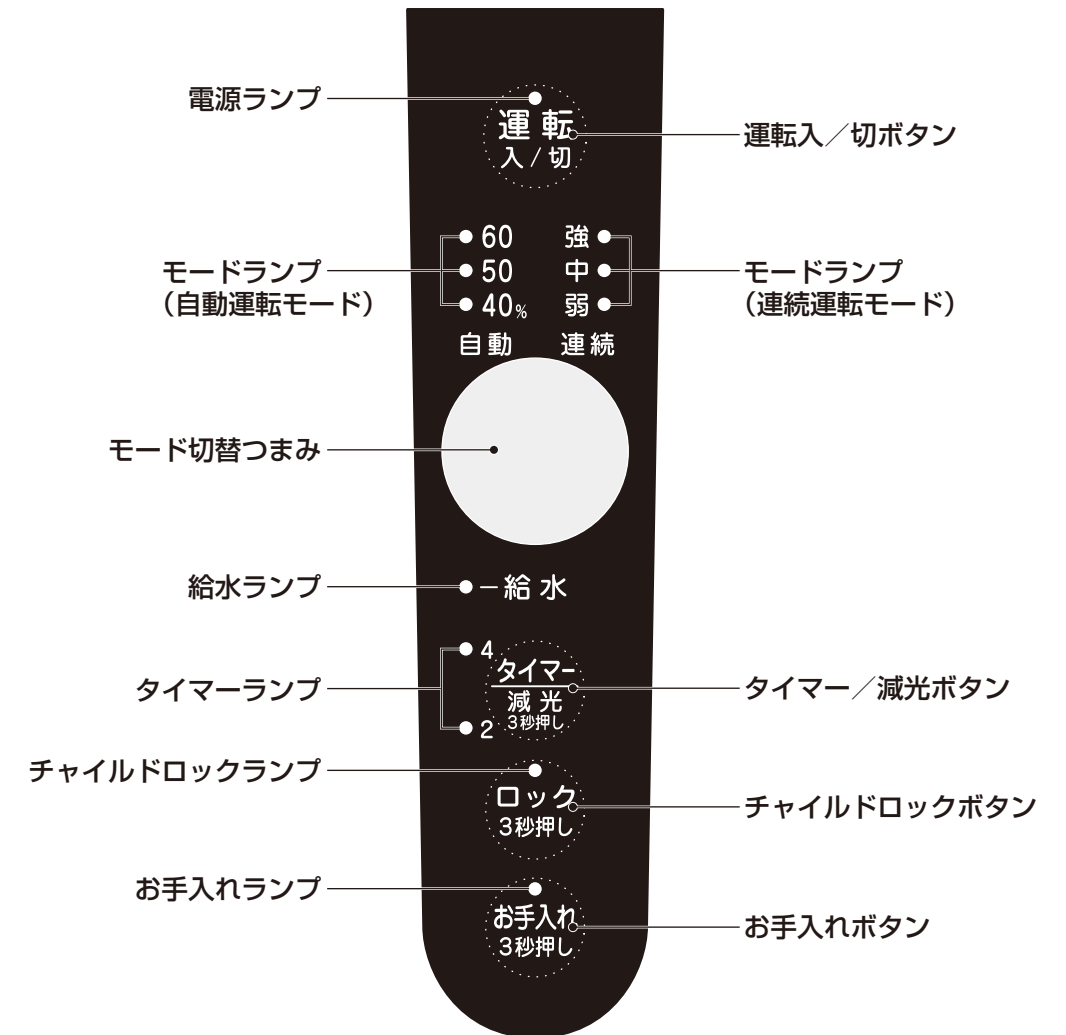
- **製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。**

各部のなまえとはたらき

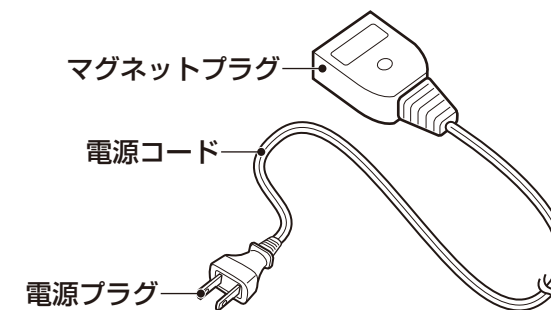
本体



操作部



マグネットプラグ付き電源コード

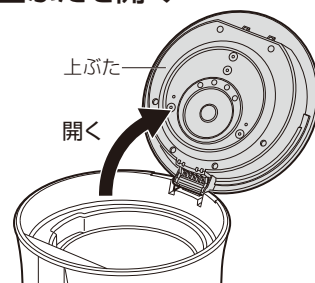
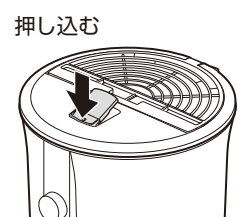
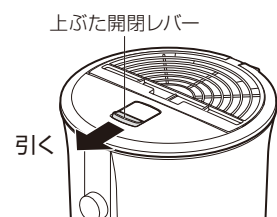


準備する

- ⚠ 警告** ● 上ぶたを開けるときや水タンクを取り出すときは、各部が完全に冷めてから行ってください。やけどの原因になります。

1 上ぶたを開ける

- ① 上ぶた開閉レバーを手前側に引く
- ② 上ぶた開閉レバーを下側に押し込む
- ③ 上ぶた開閉レバーを持って、上ぶたを開く



ご注意

- 使用後に上ぶたを開けるときは、ゆっくり開けて垂直になる手前で一旦止め、軽く振って上ぶたにたまった水を本体に戻してください。

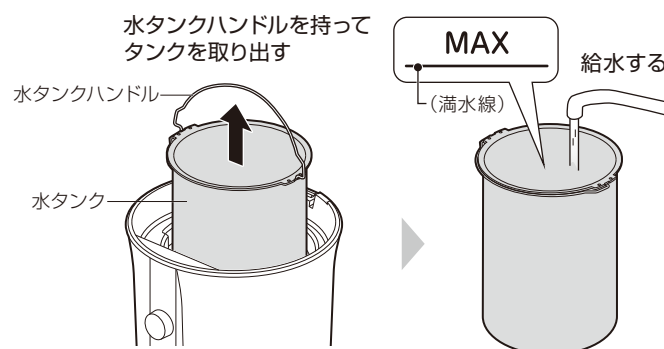
2 水を水タンクに入れる

- お急ぎの場合は、ぬるま湯を入れるか、給水量を少なめに入れてください。

水タンクを取り付けたまま給水



水タンクを外して給水



⚠ 警告

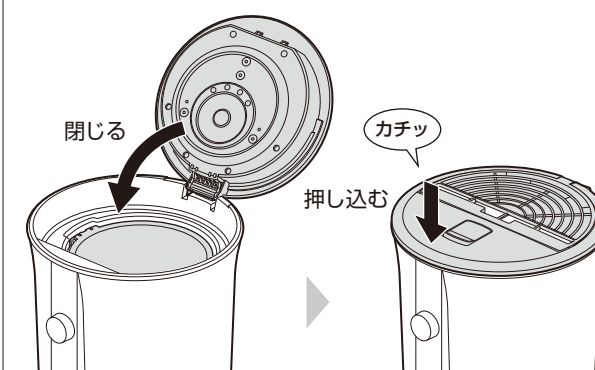
- 本体に水をかけたり、本体内部に直接水を入れないでください。水もれや故障の原因になります。誤って入れた場合は、底部から水がぬけるため、製品を傾けたりせず風通しの良い場所で乾かしてください。
- 水を満水線「MAX」より多く入れないでください。水もれや故障の原因になります。

⚠ 注意

- 必ず水道水を使用してください。汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品・香料・精油などを入れないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。

3 水タンクをセットし、上ぶたを閉じる

- ① 水タンクをセットし、水タンクハンドルを倒す
- ② 上ぶたを閉じ、“カチッ”と音がするまで確実に押し込む



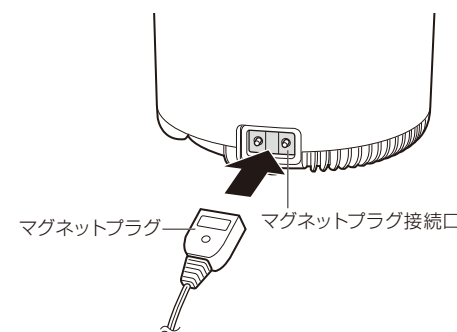
⚠ 注意

- 上ぶたが確実に押し込まれていることを確認してください。確実に押し込まれていないと、感電・やけど・けがの原因になります。
- 上ぶたに蒸気カバーが取り付けられていることを確認してください。取り付けられていないと、やけど・けがの原因になります。

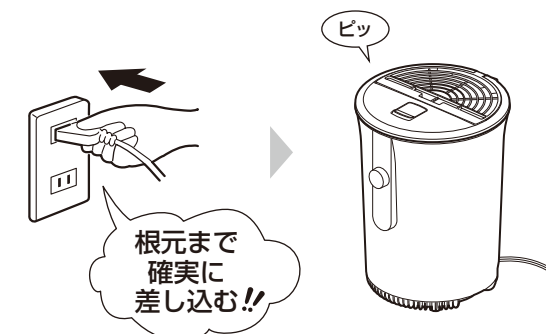
4 専用のマグネットプラグ付き電源コードを接続する

- “ピッ”と鳴り運転待機状態（通電状態）になります。

- ① マグネットプラグを本体のマグネットプラグ接続口に接続する



- ② 電源プラグをコンセントに確実に差し込む



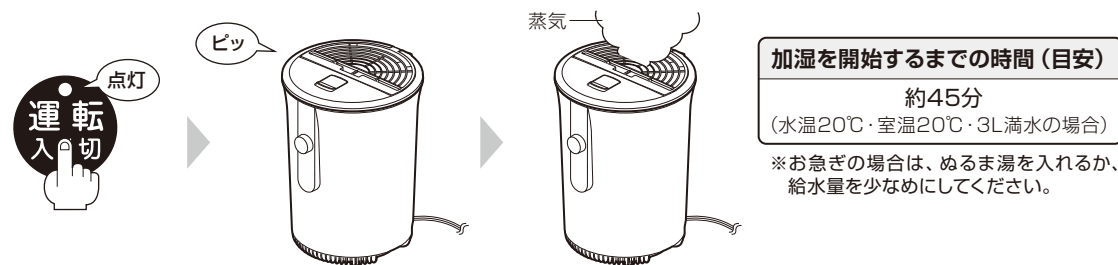
使いかた

運転を開始／停止する

警告	●使用中、使用後しばらくは蒸気口に手や顔を近づけないでください。やけどのおそれがあります。特に乳幼児には注意してください。
注意	●エアコンや扇風機などの風をセンサー部に直接当てないでください。湿度調節が正しくできないおそれがあります。

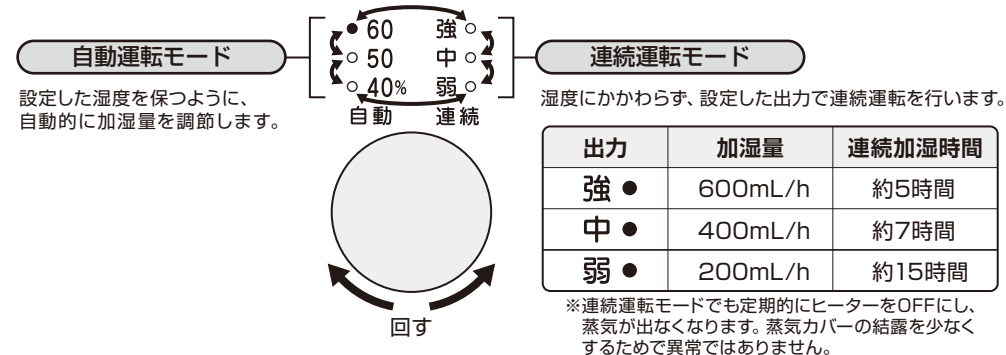
1 運転入／切ボタンを押す

- “ピッ”と鳴り、電源ランプが点灯し、前回の運転モードで運転を開始します。
- 運転が開始し、ヒーターが温まると、蒸気口から蒸気が出ます。



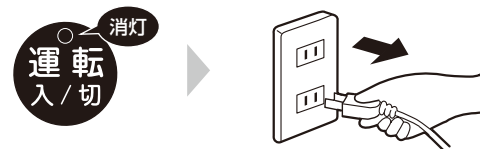
2 モード切替つまみを回し、運転モードを設定する

- “ピッ”と鳴り、運転中のモードランプが切り替わります。



3 運転を停止するときは、運転入／切ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く

- “ピー”と鳴り、電源ランプが消灯し、運転が停止します。



ご注意

- 1週間以上使用しないときは水タンクの水を捨ててください。

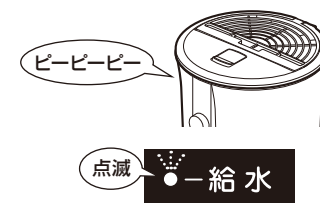
給水のお知らせ

- 使用中に水タンクの水がなくなると“ピーピーピー”と鳴り、給水ランプが点滅して、給水をお知らせします。
- 本体が完全に冷めてから給水を行ってください。給水後、運転入/切ボタンを押すと、運転が再開します。

ご注意

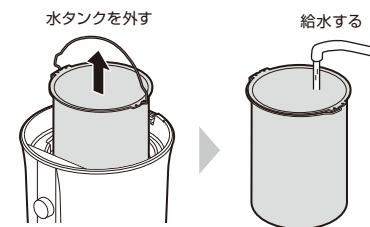
- 水タンクが熱い状態では安全装置のはたらきにより運転が再開できない場合があります。その場合はしばらく経ってから運転を再開してください。

1 給水のお知らせ(運転が自動停止)

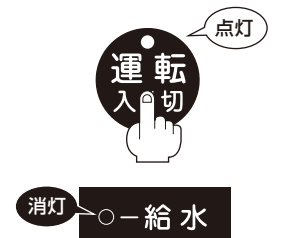


2 給水する

給水のしかたは、「準備する(7ページ)」をご参照ください。



3 給水ランプが消灯したら、運転を再開する



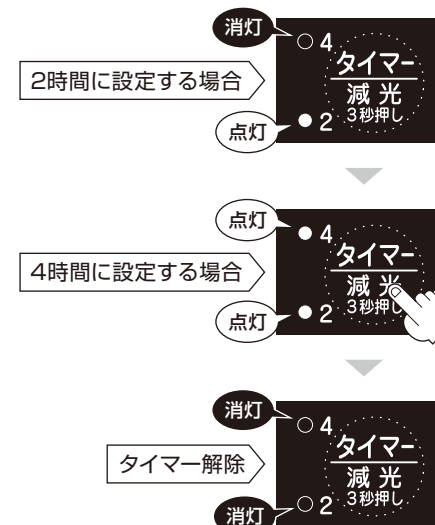
お知らせ タンクの温度が下がると給水ランプが消灯します。消灯しても運転は自動では再開しません。

タイマーを設定する

- 設定した時間経過後、自動で運転を停止します。

1 運転開始後、タイマーを設定する

タイマー／減光ボタンを押すたびにタイマー時間が下記のように切り替わります。



2 設定時間が経過すると、自動で運転停止

運転停止までの時間をランプの点灯でお知らせします。



使いかた (つづき)

減光・消音モードについて

- タイマー／減光ボタンを3秒間長押しすると、“ピッ”と鳴り、減光・消音モードに切り替わります。
- 減光・消音モードでは点滅・点灯中のランプが減光し、操作音・お知らせ音が消音されます。
- 減光・消音モードを解除するときは、タイマー減光ボタンを3秒間長押ししてください。“ピッ”と鳴り、減光・消音モードが解除されます。

減光・消音モードに設定



減光・消音モードを解除



チャイルドロックについて

- お子さまの操作による事故やけがを防ぐため、チャイルドロック機能が備えられています。
- チャイルドロックを設定するには、チャイルドロックボタンを3秒間長押ししてください。“ピッ”と鳴り、チャイルドロックランプが点灯します。
- チャイルドロックが設定されると、運転停止とチャイルドロック解除以外の操作ができなくなります。
- チャイルドロックを解除するには、チャイルドロックボタンを3秒間長押ししてください。“ピッ”と鳴り、チャイルドロックランプが点灯します。

チャイルドロック設定



チャイルドロック解除



お手入れ機能について <クエン酸洗浄>

- 累積稼働時間が500時間に達するとお手入れランプが点滅し、水タンクのお手入れ時期をお知らせします。
- お手入れ時期のお知らせがあったときは、下記に従って早めにお手入れを行ってください。
- お手入れ時期のお知らせがない場合でも、2か月に1回を目安に水タンクのお手入れを行ってください。



警告

- お手入れは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めてから行ってください。
- 電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。
- お手入れ中、お手入れ後しばらくは蒸気口に手や顔を近づけないでください。やけどのおそれがあります。特に乳幼児には注意してください。

1 めるま湯 (3L: 満水線まで) と市販のクエン酸 (大さじ2: 約30g) を水タンクに入れる

- 水は、満水線「MAX」まで入れ、入れ過ぎないでください。
- 「準備する (7ページ)」に従って準備をしてください。



クエン酸水溶液の作りかた

- 水かめるま湯 (40℃以下) に以下の比率で加え、よく溶かしてください。
- ※ 濃度が高いと、破損の原因になります。

クエン酸水溶液 水: 3L + 市販のクエン酸: 大さじ2 (約30g)

2 上ぶたを閉じ、マグネットプラグ付き電源コードを接続する

- 「準備する (8ページ)」の手順「3」～「4」をご参照ください。

3 運転入／切ボタンを押す



4 お手入れボタンを3秒間長押しする

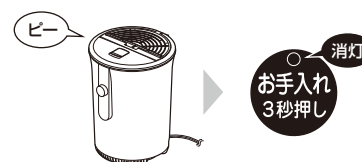
- “ピー”と鳴り、お手入れが開始されます。
- お手入れ時間は約2時間です。



5 約2時間経過後、お手入れ終了

- “ピー”と鳴り、お手入れランプが消灯し、お手入れが終了します。
- 本体が完全に冷めてから、水タンクの水を捨て、水タンクをよくすすいでください。
- お手入れが終わったら電源プラグをコンセントから抜いてください。

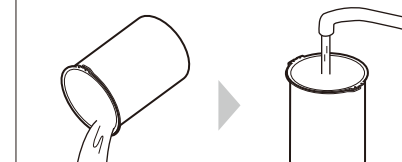
① お手入れ終了



② 運転入／切ボタンを押す



③ 水を捨て、水タンクを洗う



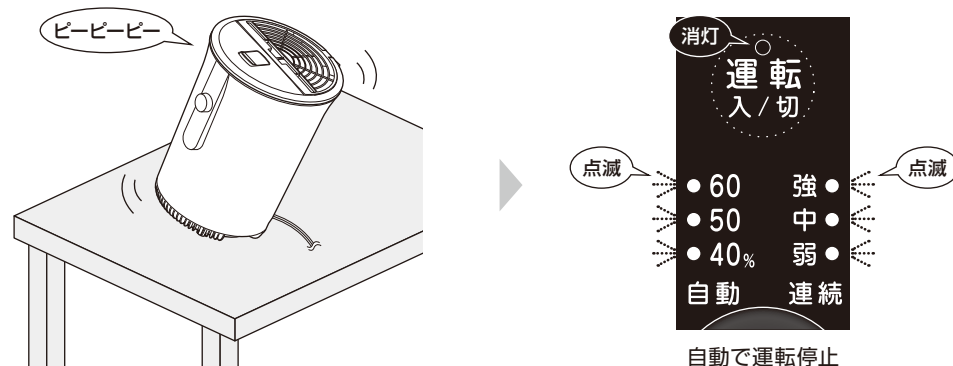
注意

- 金属たわし、研磨剤の入ったスポンジなどは使用しないでください。
- 湿気の多いところに放置したり、水分や汚れが残ったまま放置したりすると、腐食やにおいの原因になります。
- お手入れ機能をご使用の際に、クエン酸以外は入れないでください。

使いかた（つづき）

転倒時自動オフ機能について

- 運転中に本体を傾けたり転倒させたときは、転倒時自動オフ機能がはたらき、運転が停止します。
- 転倒時自動オフ機能がはたらいたときは、すべてのモードランプが点滅します。
→「エラー表示について（17ページ）」参照



転倒時自動オフ機能がはたらいたときは

下記の手順で運転を再開してください。

- ① 電源プラグをコンセントから抜く
- ② 本体を水平で安定した場所に立てて置く
- ③ 電源プラグをコンセントに確実に差し込む
- ④ 運転入/切ボタンを押す
・運転が再開されます。

メモリー機能について

- 本製品はメモリー機能のはたらきにより運転（設定）状態を記憶します。運転が開始されると前回の運転（設定）状態で下記の通り運転します。

運転停止後、再開したとき

- ・前回の運転モードでの運転を再開します。
- ・タイマー設定は記憶されません。
- ・減光・消音モードの設定は記憶されます。
- ・チャイルドロックの設定は記憶されます。
- ・お手入れ機能の累積稼働時間は記憶されます。

電源プラグを抜いたり停電したとき

- ・前回の運転モードで運転を再開します。
- ・タイマー設定は記憶されません。
- ・減光・消音モードの設定は記憶されません。
- ・チャイルドロックの設定は記憶されません。
- ・お手入れ機能の累積稼働時間は記憶されます。

日常の点検とお手入れのしかた



警告

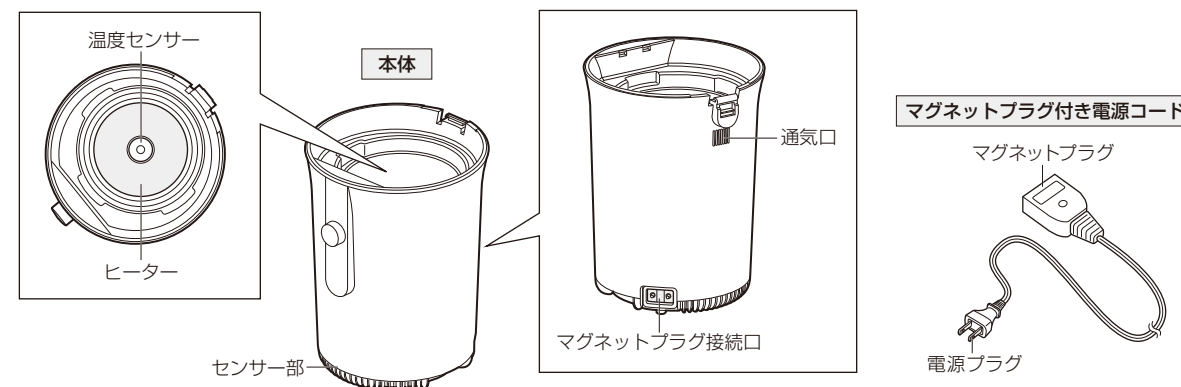
- お手入れは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めてから行ってください。
- 電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。
- 本体やマグネットプラグ付き電源コードを水につけたり、本体に水をかけたりしないでください。発火・感電の原因になります。

- 水タンクを本体から取り外し、水タンクに残った水を捨ててから各部のお手入れを行ってください。
- シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、みがき粉、金属製のたわし、ナイロン製たわしなどは使用しないでください。傷がついたり、変色・変形・破損の原因になります。
- お手入れが終わったら各部を十分乾燥させてください。



本体・マグネットプラグ付き電源コード【お手入れの目安：1週間に1回】

- 本体表面は、固くしぼったふきんで拭いたあと、乾いた布で拭く。汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れを拭き取り、固くしぼったふきんで拭き取ったあと、乾いた布で拭いてください。
- 本体内部の温度センサー、ヒーターに汚れが付着しているときは、固くしぼったふきんで拭き取ったあと、乾いた布で拭いてください。
- センサー部、マグネットプラグ接続口、通気口にほこりが付着しているときは取り除いてください。
- 電源プラグ、マグネットプラグ付き電源コードは、乾いた布でほこり・汚れを拭き取ってください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



水タンク【お手入れの目安：ご使用のたび】

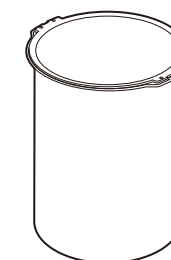
- ご使用のたびにすすぎ洗いをしてください。
- においが気になるときや付着した汚れや水アカなどを取り除くときはクエン酸洗浄を行ってください。
→「お手入れ機能について <クエン酸洗浄>（12ページ）」参照



注意

- 金属たわし、研磨剤の入ったスポンジなどは使用しないでください。
- 湿気の多いところに放置したり、水分や汚れが残ったまま放置したりすると、腐食やにおいの原因になります。

水タンク



日常の点検とお手入れのしかた (つづき)

上ぶた・蒸気カバー【お手入れの目安：1週間に1回】

- 上ぶたは、本体から取り外し、すすぎ洗いをしてください。
 - 蒸気カバーは、取り外してお手入れを行ってください。取り外し／取り付けかたは下図をご参照ください。
 - 蒸気口に汚れや異物が付着しているときは、取り除いてください。付着したまま使用を続けると蒸気が出にくくなる原因になります。
 - お手入れが終わったら上ぶたを上下に振り、内部に残った水をしっかり抜いてください。
- ※ 上ぶたパッキン・安全弁は取り外せません。上ぶたパッキン・安全弁が外れたり破損した場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。



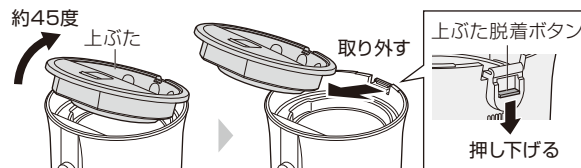
注意

- 洗剤を使用して洗わないでください。
- 食器洗い乾燥機、食器乾燥器は使用しないでください。
- 上ぶたパッキン・安全弁は絶対に取り外したり破損させたりしないでください。水もれや正常に運転できない原因となります。
- 湿気の多いところに放置したり、水分や汚れが残ったまま放置したりすると、腐食やにおいの原因になります。

上ぶたの取り外し／取り付けかた

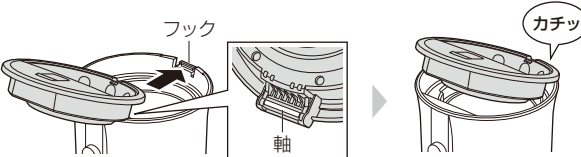
■ 取り外しかた

上ぶたを約45度開き、上ぶた脱着ボタンを押し下げながら斜め上に取り外す



■ 取り付けかた

上ぶたの軸を本体後部のフックに「カチッ」と鳴るまではめ込む



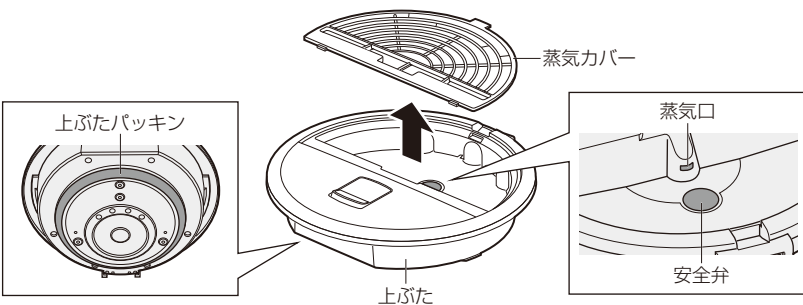
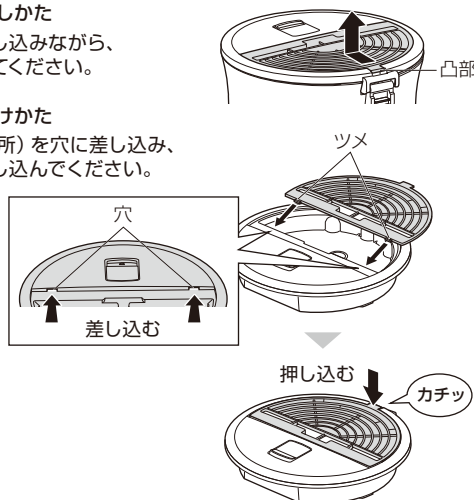
蒸気カバーの取り外し／取り付けかた

■ 取り外しかた

凸部を押し込みながら、引き上げてください。

■ 取り付けかた

ツメ (2カ所) を穴に差し込み、凸部を押し込んでください。



長期間保管するときは

- 長期間保管するときなどしばらく使わないときは、各部のお手入れを行い、十分乾燥させてからポリ袋などに入れ、湿気の少ないところに保管してください。



注意

- 湿気の多いところに放置したり、水分や汚れが残ったまま放置したりすると、腐食やにおいの原因になります。

故障かな？と思われたときは

修理・サービスを依頼されるまえに次の表に従ってもう一度お確かめください。

症 状	原 因 ・ 処 置
運転しない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない。 ➔ 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 ● マグネットプラグが外れている。 ➔ 本体のマグネットプラグ接続口にマグネットプラグを接続してください。
運転しない (給水ランプが点滅している)	● 水タンクに水が入っていない。 ➔ 水タンクに給水し、再度電源を入れなおしてください。(7ページ参照) ● 水タンクが正しくセットされていない。 ➔ 水タンクを本体に正しくセットしてください。(8ページ参照) ● 水タンクが熱い状態では安全機能のはたらきにより運転が再開できない場合があります。 ➔ しばらく経ってから運転を再開してください。(17ページ参照)
蒸気が出ない・少ない	● 上ぶたがきちんと閉まっていない。 ➔ 上ぶたをカチッと音がするまで押し込んでください。(8ページ参照) ● ヒーターが温まるまで時間がかかる。 ➔ 温度が低いときは加湿を開始するまでに時間がかかります。お急ぎの場合はぬるま湯を入れてください。(7ページ参照) ● 自動モードになっています。 ➔ 設定した湿度を保つように、自動的に加湿量を調節し、運転を行います。異常ではありません。
水がもれる	● 上ぶたがきちんと閉まっていない。 ➔ 上ぶたをカチッと音がするまで押し込んでください。(8ページ参照) ● 水タンクに容量以上の水を入れている。 ➔ 水タンクの満水線「MAX」以上に水を入れないでください。(7ページ参照)
本体から音が出る	● 水タンク内の水が沸騰する際に音が出ることがあります。異常ではありません。
湿度が上がらない	● 部屋が適用床面積より広すぎる。 ➔ 適用床面積以内で使用してください。(18ページ参照) ● 窓やドアが開いている。 ➔ 窓やドアを閉めて使用してください。
本体が熱くなる	● 室温が高い。 ➔ 室温が高い場合、本体が熱くなることがあります。異常ではありません。
においがする	● 本体や水タンク内部が汚れている。 ➔ 本体や水タンクのお手入れを行ってください。(14ページ参照) ● 水が古くなっている。 ➔ 本体に残っている水を捨て、水を入れ替えてください。(7ページ参照) ● 使用開始後、しばらくはプラスチック・ゴム・塗料などのにおいがすることがあります。 ➔ 使用にともない、においは少なくなります。気になる場合は換気してください。

エラー表示について

本製品に異常があると、安全装置のはたらきによりランプの点滅とエラー音“ピーピーピー”でエラーをお知らせします。エラーが表示されたときは、下記に従って原因を取り除いてください。エラーを復旧後、改善しない場合は故障の可能性があります。電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または、裏表紙に記載の日本エー・アイ・シーお客様相談室にご相談ください。

**警告**

- 分解・修理・改造をしないでください。火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。

エラー内容と表示	エラー原因	処 置
■給水エラー …給 水	● 水タンクの水が少ない、入っていない ● 水タンクが熱くなっている	● 本体が完全に冷めてから運転入/切ボタンを押し、給水を行ってください。給水後、運転入/切ボタンを押すと、運転が再開します。 ● しばらく経ってから運転してください。
■転倒検知エラー  60 強 ● 50 中 ● 40% 弱 ● 自動 連続	● 本体が傾いていたり、転倒しています。	● 電源プラグを抜き、水平で安定した場所に設置してから運転を再開してください。
■センサー部エラー  60 強 ○ 50 中 ○ 40% 弱 ○ 自動 連続	● センサー部に異常があります。	● お買い上げの販売店、または、裏表紙に記載の日本エー・アイ・シーお客様相談室にご相談ください。
■温度センサーエラー  60 強 ● 50 中 ● 40% 弱 ● 自動 連続	● 温度センサーにより異常温度が検知されました。	● お買い上げの販売店、または、裏表紙に記載の日本エー・アイ・シーお客様相談室にご相談ください。

仕 様

電 源	交流 100V 50-60Hz		
定 格 消 費 電 力	500W		
運 転 モ ー ド	弱	中	強
加 湿 量	200mL/h	400mL/h	600mL/h
連 続 加 湿 時 間	約15時間	約7時間	約5時間
タ ン ク 容 量	約3.0L		
適用床面積（目安）*1	木造和室：10畳、プレハブ洋室：17畳		
使用環境温度範囲	5～35℃		
寸 法	約 幅 250 × 奥行 271 × 高さ 345 mm		
質 量	約3.8kg		
電 源 コ ー ド 長 さ	2.0m		

*1…最大加湿量で連続加湿した場合。適用床面積は、保証値ではありません。
※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

■ 保証書について

裏表紙の保証書は販売店でお渡ししますから、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ保管してください。

保証期間はお買い上げの日より1年間です。

- 保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、お買い上げの販売店、または、裏表紙に記載の日本エー・アイ・シーお客様相談室にご相談ください。お客さまのご希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

■ 補修部品の保有期間について

スチーム式加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、5年です。

- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検		長年ご使用のスチーム式加湿器の点検を！	
	このような症状はありませんか	● 異常な音やにおいがする ● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる ● 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ● 使用中、時々電源が切れる ● 触れるとビリビリ電気を感じる	
			ご使用中 止 故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。